

2017年7月21日

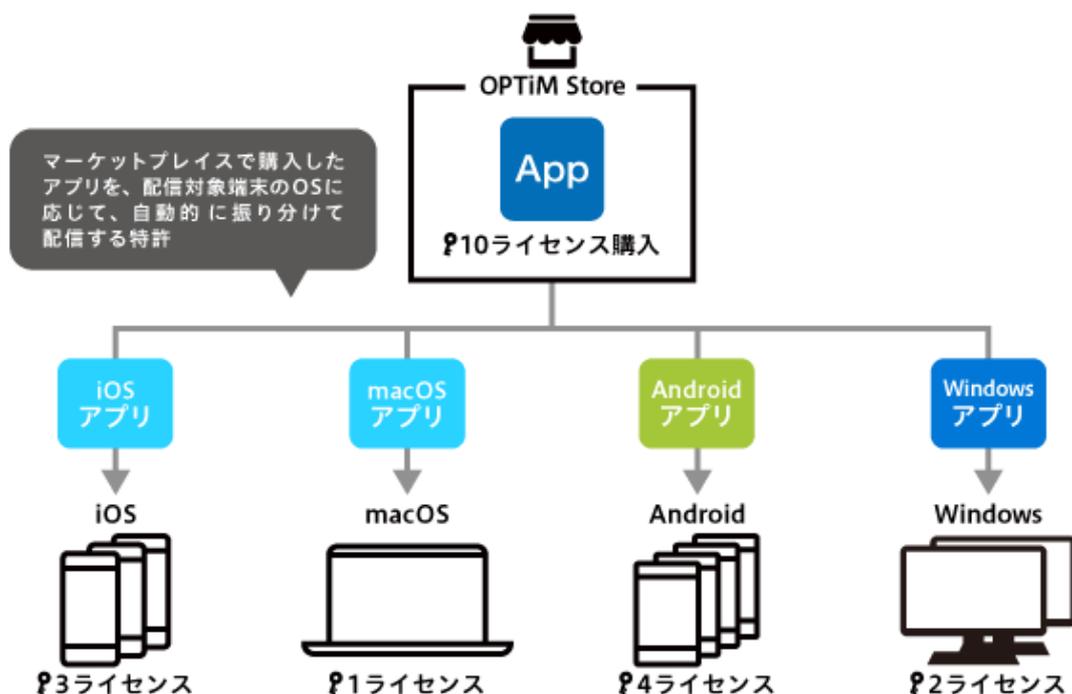
報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証一部、コード:3694)

**アプリマーケットプレイスの基本概念となる特許を取得
配信対象端末の OS に応じた、アプリの自動配信を実現**

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、マーケットプレイスで購入したアプリを、配信対象端末の OS に応じて、自動的に振り分けて配信するといった、アプリマーケットプレイスの基本概念となる特許を取得しました。

本特許の活用例として、オプティムが提供している法人向けマーケットプレイス「OPTiM Store」では、企業のシステム管理者がマーケットプレイスにてマルチ OS 対応の名刺管理アプリライセンスを複数購入するだけで、アプリを使用させたいユーザーの使用端末の OS に応じたアプリ(iOS 端末のユーザーには iOS 版、Android™ 端末のユーザーには Android™ 版)を自動で振り分けて配信することを実現しています。



「OPTiM Store」についての詳細は、以下の Web サイトをご確認ください。

<https://www.optim.co.jp/store/>

■特許概要

特許番号	特許第 6126193 号
登録日	2017 年 4 月 14 日
発明の名称	アプリケーション管理システム、アプリケーション管理方法及びそのプログラム
内容	マーケットプレイスで購入したアプリを、OS に応じて自動的に振り分けて配信する
効果	同じ OS の機器にアプリを配信できる。異なる OS の機器にはアプリを配信しない

【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/products>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

Twitter ページ: https://twitter.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム
上場市場: 東京証券取引所市場第一部
証券コード: 3694
URL: <https://www.optim.co.jp>
佐賀本店: 佐賀県佐賀市与賀町 4 番 18 号
東京本社: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 21 階
代表者: 菅谷 俊二
主要株主: 菅谷 俊二

東日本電信電話株式会社
富士ゼロックス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 417 百万円

主要取引先: NTTコミュニケーションズ株式会社、株式会社NTTドコモ、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)

事業内容: ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業
(IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社オプティム マーケティング広報担当 村上
TEL: 03-6435-8570 FAX: 03-6435-8560
E-Mail : press@optim.co.jp